校内情報研修（展示発表型）

「校内実践の展示・共有・体験」

「校内実践の展示・共有・体験」

目　　的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える１人１台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（６～12月）

内　　容：展示による校内実践の共有・体験をし、明日からの実践を考える

研修日程（展示時間や期間を適宜設定する）

|  |  |
| --- | --- |
| 時期 | 内容 |
| 研修前 | ・年度初めのアンケート①で収集した実践例からニーズの高い実践を選び、展示を依頼  ・展示者の先生には可能な範囲で資料の準備を依頼  　　※子どもが学習で使用したものや学習成果物でも可  　　※１人１台端末やICTを来場者が体験できるように複数台用意  ・展示の数、内容の決定後、展示場所や展示期間の調整 |
| 研修当日 | ①期間内に自由に見学したり、体験したりする  　　　※可能ならば複数人で時間を合わせて見学、体験をする  ②展示物を見学したり、体験したりする中で、自身が担当する子どもの「夢」や「願い」を叶えるためには、どのような活用ができるか考える |
| 研修後 | ・研修内容の共有  　　※各展示の内容や資料をクラウドや掲示板などで共有する  ・研修を踏まえて行った実践の共有 |

　※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする

